

おてんとさん通信

おてんとさん発電所10号機

きららの木市民共同発電所完成！

『きららの木』市民共同発電所は、2023年2月末に完成し、クリーンなエネルギーを産み出しています。

ご協力、ありがとうございました。

蓄電池付き太陽光発電システム

「令和4年度奈良市市民共同発電所補助事業」

蓄電池(6.5kWh)

太陽光パネル(7.5kW)

総事業費(啓発費含む)約322万円

資金 奈良市補助金、再エネ協同基金助成金、

きららの木自己資金、

市民寄付金、おてんとさん支援金



完成を祝う会(3月11日)

75名が参加され賑やかな
お祝い会になりました



点灯の瞬間



きららの木利用者さん
「SDGsソング」楽器演奏

「地球沸騰」時代に突入！

2023年は日本でも記録的な暑い夏になりました。そして、世界中で異常高温、大水害や大干ばつ、山火事が発生し、南極の氷が最小面積になったという報道がありました。そして元日は能登半島地震が発生。

昨年末にドバイで開催された気候変動枠組み条約第28回締約国会議(COP28)では、パリ協定の目的達成に向けた世界全体の進捗を評価するグローバル・ストックテイク(GST)に関する決定、ロス&ダメージ(気候変動の悪影響に伴う損失と損害)に対応するための基金を含む新たな資金措置の制度の大枠に関する決定の他、緩和、適応、資金、公正な移行等の各議題についての決定がそれぞれ採択されたと報道がありました。

しかし、世界でも日本でも、「1.5℃目標」を目指し、2050年に実質ゼロにするには、大きなギャップがあると専門家は警告しています。早急に脱石炭火力、脱炭素、そしてまたもや大地震に見舞われた日本は脱原子力、再エネ中心の社会を目指すことは、もう待たなすです。世界や日本でも再エネ100を宣言する企業が増え、再エネへの投資も進んでいます。

進むべき道は示されていると思います。

2024年1月 理事長 清水順子

第10回(2023年)総会

開催日時: 2023年5月25日(水)
12:30~14:00

場所: 奈良市ボランティアインフォ
メーションセンター会議室1-1

出席者数: 正会員31名中24名(出席12名、委任
表決者4名、書面表決者8名)

議案

第1号議案 2022年度事業報告及び決算報告承認
の件

第2号議案 2023年度事業計画(案)及び活動予
算(案)承認の件

報告及び提案した以下の議案はすべて承認されました。

決算報告等はお
てんとさんホー
ムページの「わ
たしたちについ
て」に掲載

出前講座

2023年5月より新型コロナウイルスが「5類感染症」になり対応も変化しました。

「エコキッズ! ならの子ども」に登録 2023年6月～11月実施

8校から出前授業の依頼があり、すべて対面になりました。ほとんどマスクを着用せずに実施しました。マスク無しの授業は反応が直にわかり、やはり伝えやすいことを実感しました。



佐保台小学校



都祁小学校



朱雀小学校

「奈良市地球温暖化対策地域協議会 (NEW)」に登録

出前メニュー：ペープサート「地球君とマンモス君」、SDGs
ソーラークッカー、フードマイレージゲーム
エコクイズ、旬あてゲーム、食品ロス

東登美ヶ丘小学校で「フードマイレージゲーム」を実施



イベント出展・パネル展示等

- ☆アーステイ奈良2023 ☆HUG2 祭り
(登大路園地 4/22) (奈良市はぐくみセンター12/3)



- ☆あつまれECOキッズ!
(奈良市はぐくみセンター12/9)
- ☆奈良市ボランティアインフォメーションセンター
パネル展示 (2/24～3/22 予定)
- ☆「匠の環」(奈良市中部公民館 11/15)
テーマ「どうする? 気候変動
～人の和、知恵の輪、地域の輪～」
- ☆調査協力
市民発電所台帳 2023
- ☆日本NPO学会第25回研究大会「脱炭素地域づくり
に向けたNPOによる気候変動対策におけるパート
ナーシップ・中間支援組織の役割」登壇(京都産業大学
6/11)
- ☆関西広域連合協議会委員出席(9/23 大阪府立国際会
議場)



ミニ講演会

総会後に開催
14名が参加

2023年5月25日(日) 14:15～16:30
テーマ「北海道の牛乳は放牧の牛から絞られて
いると思っていましたが・・・
—北の酪農と消費者との繋がりから見
えてくる日本社会の問題は?—」

場所 奈良市はぐくみセンター

講師 尾田栄章氏

(元建設省河川局長、行基研究者)

■講演内容：北海道の酪農家の危機的な状況
やそこから見える日本の農業政策について
の話がありました。「情報の共有」と「人間の交
流」で生産者と消費者との繋がりを今こそ再
構築すべきとの話をされ、参加者と活発な意
見交換がされました。

日本の農業政策は全
国一律。それを、地域
に適した方針に切り替
え、良い商品をつくる
生産者を消費者が後押
しできないかとの問題
提起がありました。



2種の牛乳の
飲み比べ

こまどり会「喜蔵庵」市民共同発電所（11号機）の設置にご協力を！

社会福祉法人こまどり会「喜蔵庵」 奈良市中町502-4

クリーンなエネルギーを増やし、災害時にも強い地域に開かれた施設として防災拠点にもなります。

事業名 こまどり会「喜蔵庵」市民共同発電所プロジェクト

設備 蓄電池付き太陽光発電システム

太陽光パネル 8.2kW 蓄電池 6.5kWh

総事業費（啓発費含む）342万円

令和5年度奈良市市民共同発電所補助事業と令和5年度奈良県事業所エネルギー効率的利用推進事業の補助金

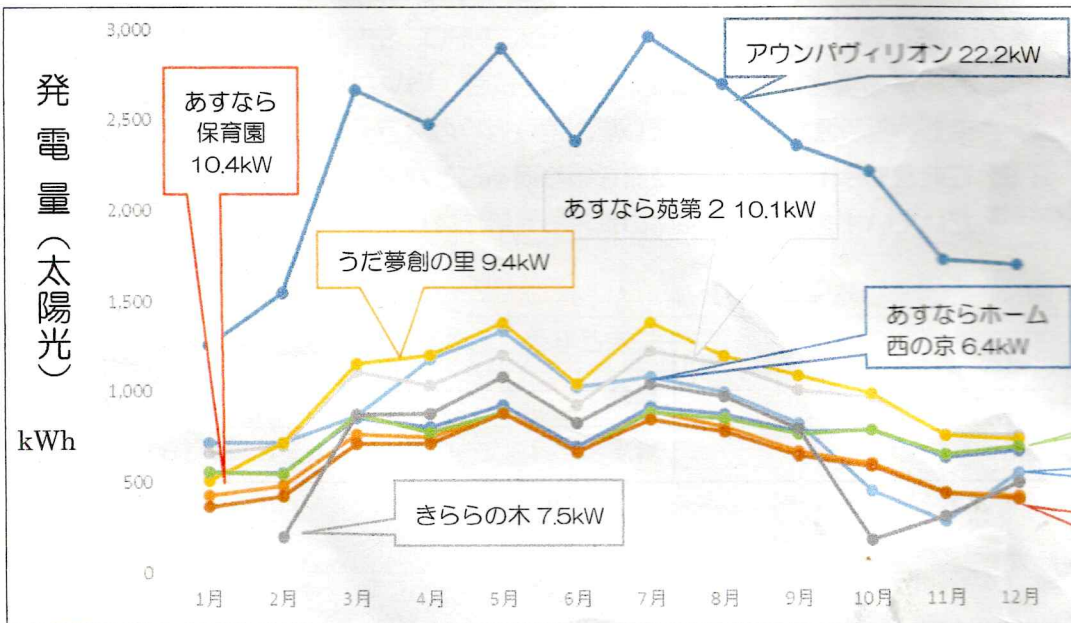
資金 奈良県補助金、奈良市補助金、こまどり会自己資金
市民寄付金、*おてんとさん支援金

(*1~10号機の市民共同発電所の、発電による電気代削減分の一部など協議した寄付資金)

住宅用太陽光発電（10kW未満）は、買取期間10年間は@16円/kWhで余剰電力が買取られますが、「喜蔵庵」では、蓄電池に貯めて全量消費する計画です。消費電力をなるべく太陽光で発電された電気で賄い、停電時電源としても使用出来る計画です。



おてんとさん市民共同発電所 2023年の発電量



あすなら苑、あすなら保育園はパワコンの故障で低くなっています。2月に発電開始のきららの木は10月パワコンに不具合が出て発電量が低くなりました。(2号機は報告期間が終了)

日本の年平均気温及び日本近海の平気海面水温は、1898年の統計開始以降でこれまでの1位の記録を大きく上回る高い値となりました。西日本では夏の平均気温が1位タイの高温となり、西日本太平洋側では、秋の降水量平年比が48%と少なく、日照時間平年比が120%と多く、少雨及び多照となりました。世界の年平均気温も最も高い値となり、世界各地で異常高温が発生し、「地球沸騰時代」といわれています。多数の死者を伴う干ばつ、洪水、山火事など気候変動による気候危機をますます実感させられる状況です。

講演会 「脱炭素革命の挑戦～世界の潮流と日本の課題」

講師 堅達京子さん（NHK エンタープライズ・エグゼクティブ・プロデューサー）



2023年2月10日（日）14:00～16:30 於：奈良県コンベンションセンター会議室204
 会員、生協関係者、行政、NPO、市民など84名の参加があり、「伝えることが大切。
 待ったなしで活動を広げていく。事業者として貢献する。」など積極的な感想が出されました。

■講演内容

2019年台風19号の被害は気候変動の影響で約5000億円も増加していたことが判明。1.5℃は「地球のガードレールであり、防衛ライン」でもある。あと数年で1.5℃に抑える窓が閉じてしまうとわれ、2030年までの7年間で正念場。化石燃料から再エネに転換するしかない。化石燃料の3分の2は使用できず「座礁資産」となる。被害を受ける人は途上国や貧しい人たち。気候正義や損失と損害の考え方が重要。再エネ100%で物を作る潮流の中、日本企業は立ち遅れている。脱プラスチックは脱炭素につながる。世界では素材や設計からサーキュラーを意識して市民社会も大きく変わってきた。イギリスグラスゴーでも気候変動対策を求めて10万人デモが起こった。フランスでは今年1月から使い捨て容器は、紙でもプラスチックでも使ってはいけない法律ができた。イギリスも今年10月から同様な法律ができる。レストランのメニューにもCO2排出量が記載され、ビーガンは注目されている。商品にもCO2排出量が記載され消費者が選択。建物の断熱も重要で健康にもよい。農業からのCO2排出も大きい。1.5℃目標達成のために海と森を保全してもっとCO2を吸収させる必要がある。「2030年までに国土の30%以上を自然環境エリアとして保全する」目標を2021年G7サミットで約束した。今までの価値観から豊かさのものさしを変える必要がある。地産地消はパンデミックにも強い。ゼロカーボンシティを目指す地域脱炭素のロードマップを策定、大切なのはスピードとスケール。食品ロス削減対策も大きい。一人一人の行動が公正で公平な社会へと動かせる。生き物たちと私たち未来を変えるのは10年後では手遅れ。今しかない。



NPO 法人設立 10 周年を祝う会

2023年10月8日（日）14:00～16:30

於：奈良ロイヤルホテル



会員や今までお世話になった行政、NPO、生協、市民共同発電所の皆さまなど46名の参加を頂き、穏やかな雰囲気での楽しい祝う会が開催出来ました。振り返りのスライドや出席者のご発言で今までの活動や交流を振り返ることが出来、ご支援いただいています皆様への感謝の気持ちを新たにしました。



記念誌

■予 定■

3月 未定	こまどり会「喜蔵庵」市民共同発電所 点灯式
5月30日（木）13:00～14:00	総会
5月30日（木）14:30～17:00	講演会「再生エコハウス」 講師 濱恵介氏

会員募集！

サークルおてんとさん 年会費 正会員 3,000円
 準会員 1,000円

お問合せ e-mail: otentosan02@yahoo.co.jp

再生可能エネルギーの普及を進めます
 特定非営利活動法人

サークルおてんとさん

理事長 清水順子



<https://www.otentosan.net/wp/>